

整理番号 06107

## 安全データシート

### 1. 化学品及び会社情報

製品名（化学名、商品名等）

Cellulose

セルロース

販売者情報

会社 LECO ジャパン合同会社

住所 〒105-0014

東京都港区芝2丁目13番4号

住友不動産芝ビル4号館

担当 SDS 担当者

電話番号 (03) 6891-5800 FAX 番号 (03) 6891-5801

製造者情報

会社 LECO Corporation

住所 3000 Lakeview Avenue

St. Joseph, Michigan 49085, U.S.A.

### 2. 危険有害性の要約

GHS 分類

区分に該当しない

ラベル要素

絵表示 なし

注意喚起語： なし

危険有害性情報： なし

注意書き： 【安全対策】 産業衛生に気を配る

【応急処置】 取り扱った後、手を洗うこと

【保管】 避けるべき物質の近くに保管しないこと

【廃棄】 内容物及び残渣の処理は地方自治体の規制に従う。

### 3. 組成、成分情報

化学物質・混合物の区別

化学物質

化学名

セルロース

成分および含有量(wt%)

90~100

化学式又は構造式

 $(C_6H_{10}O_5)_n$

官報公示整理番号

化審法 非該当

安衛法 非該当

PRTR法 非該当

CAS No 9004-34-6

国連分類及び国連番号 該当しない

#### 4. 応急措置

吸入した場合：新鮮な空気のある場所に移動させる。症状がひどくなる/続く場合は医師に相談する。

皮膚に付いた場合：石鹼と水で洗う。症状がひどくなる/続く場合は医師に相談する。

目に入った場合：多量の水でよく洗う。

飲み込んだ場合：水で口をすすぐ。症状がある場合医療機関に連絡する。

急性症状及び遅発性：ダストが気道、皮膚、眼に刺激を起こすおそれがある。

症状の最も重要な兆候症状

医師に対する特別な：一般的な処置及び症状に合わせた適切な治療を施す。

注意事項

#### 5. 火災時の措置

消火剤 周辺火災に応じた消火剤を用いる。

使ってはならない消火剤 入手不可

火災時の特有の危険有害性 入手不可

消火を行う者の保護 自給式呼吸器と全身の保護衣を着用。

#### 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 十分に換気すること。ダストを吸引しない。適切な保護具を着用すること。

封じ込め及び浄化の方法及び機材 清掃の際にダストが発生しないようにする。適切な廃棄容器に漏出物を掻き入れる、または掃除機で吸い取る。

環境に対する注意事項 環境への放出を防ぐ

#### 7. 取扱い及び保管上の注意

安全取扱注意事項 ダストの発生、蓄積を最小限にする。ダストを吸入しない。取扱

安全な保管条件

後はよく手を洗う。産業衛生に気を配る。

製品の入っていた容器のまま保管する。乾燥した換気の良い場所に保管する。

## 8. 暴露防止措置

許容濃度(暴露限界値)

US. OSHA TableZ-1 Limits for Air contaminants (29 CFR 1910.1000)

成分	タイプ	値	形状
セルロース (CAS 9004-34-6)	PEL	5 mg/m <sup>3</sup>	吸入性粒子 トータルダスト
		15 mg/m <sup>3</sup>	

US. ACGIH Threshold Limit Values

成分	タイプ	値	形状
セルロース (CAS 9004-34-6)	TWA	1 0mg/m <sup>3</sup>	

US.NIOSH : Pocket Guide to Chemical Hazards

成分	タイプ	値	形状
セルロース (CAS 9004-34-6)	PEL	5 mg/m <sup>3</sup>	吸入性粒子 トータルダスト
		15 mg/m <sup>3</sup>	

職業暴露限界値

設定されていない。

生物学的限界値

生物学的暴露限界値は設定されていない。

設備対策

十分な換気を設ける。

保護具

眼/顔の保護 サイドシールド付き保護メガネまたはゴーグル。

皮膚の保護

手 適切な耐薬品グローブを着用する。

その他 適切な保護衣を着用する。

呼吸器の保護

ダスト/ヒュームへの暴露が許容限界を超えるおそれがある場合認証済みの呼吸器を使用する。

熱的危険

必要な場合熱保護衣を着用する。

一般的な衛生事項

飲食しないこと

## 9. 物理的及び化学的性質

物理状態

形状 固体 繊維状

色 白色

臭い

なし

融点・凝固点	入手不可
沸点又は初留点及び沸騰範囲	入手不可
可燃性	入手不可
爆発下限及び爆発上限界/可燃限界	入手不可
引火点	入手不可
自然発火点	入手不可
分解温度	入手不可
pH	入手不可
動粘性率	入手不可
溶解度	不溶
n オクタノール/水分配係数	入手不可
蒸気圧	入手不可
密度及び／又は相対密度	入手不可
相対ガス密度	入手不可
粒子特性	入手不可

## 10. 危険性情報（安定性・反応性）

反応性	入手不可
化学的安定度	通常の状態安定
危険有害反応可能性	有害な重合は知られていない
避けるべき条件	入手不可
混触危険物質	強酸化剤
有害な分解生成物	入手不可

## 11. 有害性情報

起こりうる暴露についての情報

吸入	通常の使用において健康被害は知られていない。
皮膚	通常の使用において健康被害は知られていない。
眼	通常の使用において健康被害は知られていない。
経口	経口による暴露は通常使用では発生しない

物理的、化学的、有害性特性に関連した症状	ダストが気道、皮膚、目への刺激を起こすことがある。
毒物学的影響	
急性毒性	入手不可

皮膚の腐食性/刺激性	入手不可
重篤な眼の損傷性/眼刺激性	入手不可
呼吸器または皮膚感作性	
呼吸器感作性	入手不可
皮膚感作性	入手不可
生殖細胞変異原性	入手不可
発がん性	この製品は IARC,ACGIH,NTP,OSHA に発がん性物質として登録されていない。
OSHA 特定規制物質 (29CFR 1910.1001-1050)	記載なし
生殖毒性	入手不可
特定標的臓器毒性 (単回暴露)	入手不可
特定標的臓器毒性 (反復暴露)	入手不可
誤えん有害性	入手不可

## 12. 環境影響情報

生態毒性	この製品の環境有害性は分類されていない。ただし多量又は恒常的な流出による有害性を除外するものではない。
残留性/分解性	知られていない。
生態蓄積性	データなし
土壌中の移動性	データなし
オゾン層への有害性	入手不可
その他の有害影響	この製品による環境への悪影響(例えばオゾン層破壊、光化学オゾン生成可能性、内分泌かく乱、地球温暖化の可能性)は考えられていない。

## 13. 廃棄上の注意

廃棄手順	内容物/容器の廃棄は地域/国/国際的規制に従い行う。
残余廃棄物/未使用製品	地域の規制に従う。空容器には製品が残っている場合がある。当該製品とその容器は安全に廃棄されなければならない。
汚染容器	利用できない

## 14. 輸送上の注意

本製品は DOT,IATA,IMDG において危険品として規制されていない。

## 15. 適用法令

なし

## 16. その他の情報

参考文献 本製品の英文 SDS(081321) : LECO Corporation  
JIS Z7252 (2019) GHS に基づく化学品の分類方法  
JIS Z7253 (2019) GHS に基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法-ラベル、  
作業場内の表示および安全データシート  
化学便覧 : 丸善  
職場のあんぜんサイト : 厚生労働省  
NITE 化学物質総合情報提供システム : 独) 製品評価技術基盤機構

作成：平成13年6月8日

改訂：平成21年10月13日(書式改訂、法令見直し)

平成22年4月27日(法令見直し)

平成23年7月11日(住所変更)

平成24年7月23日(P/N 記載)

平成28年12月14日(書式改訂、法令見直し)

令和4年3月17日(法令見直し、2019年版 JIS 対応)

- \* 記載内容は、現時点で入手できた資料、情報、データ等に基づいて作成しておりますが、必ずしも万全なものではなく、含有量、物理化学的性質等の数値は保証値ではありません。製品の取扱いには十分に注意してください。尚、新たな情報を入手した場合は、追加又は訂正することがあります。